

発行編集:社会福祉法人 東京都社会福祉事業団 東京都七生福祉園 所在地:東京都日野市程久保 843

古生福祉園だより





第 275 号 令和 3 年 11 月 15 日

ななまるくしえん なつ おも で 七生福祉園の夏の思い出

~児童支援部門~

でいねん りょう 低年2寮





● 高年1寮

高年1歳よりならままきます。 高年1歳は手巻き寿司パーティーをしました。 対料を切ったり混ぜたりと準備もみんなで協力 して行いました。バイキング形式でたくさんの 具材を並べて、みな思い思いに好きな具材をのり で巻いて、手巻き寿司を作りました。のりで巻くのはなかなか難しく苦戦していましたが、皆お腹いっぱい食べてグルメな夏休みになりました!





● 高年2寮

高年2 家では夏のお楽しみ会を二句実施し、 利用者の方々が好きなお弁当、ジュース、デザートをそれぞれ選んで食べ、またハンバーガーをティクアウトして寮内でお店気分を味わいました。また、スイカ割りや大量の手持ち花火・均力満点の仕掛け花火など夏ならではの活動を楽しみました。 暑い日は中庭のプールに入りいろいろな種類の氷鉄砲を使って、賑やかに遊びました。



当園の園だよりは知的障害のある方への合理的配慮からルビをつけて提供しております。ルビ無しをご希望の方は当園職員までお申し出ください。

● 高年3寮



高年3寮では夏のお楽しみ会を行いました! スイカ割り、〇×ゲーム、なりきり競争、スーパーボールすくい等、大盛り上がりの一日でした☆ショウの調理ではお好み焼き、アイスクリーム作りを行い、皆その出来に大満足していました。子どもたちも大好きなお楽しみのマクドナルドでのテイクアウト屋食ではそれぞれ好きなメニューを選んで食べました。他にも花火や水遊び、近隣へ

の散歩等、外出が出来ない中ではありましたが、工夫しながら充実した夏休みを過ごす事ができました!!

● 高年5 寮



コロナ禍の中で外には行けませんでしたが高年5 寮はスイカ割りやクッキー作り、かき氷づくりをしました。かき氷づくりではブルーベリー味を作ってみるなど新しい味の発見もありました。花火や寮独自の夏祭りでは途中火の元が消えるハプニングもありましたが笑顔で乗り切りました。寮イベントをたくさん開催し楽しい夏休みとなりました。

・ じかっりょう **自活寮**



今年度も新型コロナウイルスの関係で宿泊・からないできない状況でしたが、寮内行事を通じ、皆さんのとても素敵で生き生きとした変えを見ることができました。スイカ割りやアイス作り等、外出制限があった中でも行うことができ、利用者の方たちの沢山の笑顔が見られました。そして、新学期の2学期からは実習が始まりました。高校3年生は卒業後の進路選択が間近となるの

で本人が納得できる進路を一緒に決めていきます。

~成人支援部門~

◆ひのき寮

今年の复は复繋りを行うことが出来ました。新型コロナウイルスの影響により密をさけた形での開催となりましたが、輪換げや射筋等のゲームをして楽しみました。

外出や行事をやな行うことが出来す外後も出来ないことから、発力では「お弁当の首」を設けて、置さんが後べたいお弁当を達せしてお昼に後べました。

「ハンバーグ」「スパゲッティ」「うな幹」等、 お好みの物をたくさん食べることが出来て 鎧しそうでした。







◆ かしわ寮

繁急事態萱萱の部、外出も窗祭もままならない莓質でしたが、 管部活動に励み、遊鱗への費い物やドライブ、肩にご度のお 繁しみ発望や誕笙祭などを繁しみにして過ごしました。

そんなや、酢なに引き続きこぢんまりとではありましたが、 体脊能で行われた复繋りでは、大きな声を出して笑うことが できました。

コロナを吹き飛ばすように、太鼓の音を響かせていました。



◆ひいらぎ寮

今年度も新型コロナウイルス態築屋の影響を受け思うように 条暇を楽しむことが出来ていませんでしたが、8月12日に行われた复繋りでは、射節や輪投げ、太鼓打ちなどのお繋り気分を 懲じられるイベントが確され、皆穣量心に帰ったご様子でとて も楽しんでおられました。

また、多後にはお好み焼きや焼きそばなど、お繋り気分を盛り上げるメニューが振る舞われました。



◆つばき
 寮

つばきくでは、みんなと登らしいことをしたいということから9月6日(月)の岁後後に花災失祭をしました。事前に角意してあった花災をくめが、安関側)にセッティングしてくいの北側と、簡似を繋ぐあずからの窓越しではありましたが、、高さが2メートル以上ありそうな資上げ花災やナイアガラなどの花災を眺めて楽しみました。

短い時間ではありましたが、質のそのひとときをみんなで楽しみました。



◆かえで寮[®]

今年も新型コロナウイルスの影響で外出等のイベントは実施出来ませんでしたが、真复の暑さを吹き飛ばすためにかえで愛では毎年恒例の《納意かき歌先尝》を開催しました。今年は8月と9月に2回行いました。利用者さんたちが順番にかき聚機を問して、質ら削ったかき歌





くベンチ寄贈>



6月30日に東京日野ロータリークラブから書贈されたベンチのお披露首をしました。ベンチは児童遊園に設置され遊び渡れた子どもたちが祝憩するには、ぴったりのベンチです。産った懲触としては、非常に丈美で壊れにくそうな懲じでありながら、適度な弾力性があり、とても産り心地の食いベンチです。

毎年毛生福祉蘭には地域の内外を問わず場所物語を寄せていただいており、一であるである。 ことを実態しています。今後ともご理解とご協力の程よろしくお願いいたしします。

てあら **<手洗い・アイスづくり(低年2**寮)>



8月4日に低年2岁で、手焼い指導とアイスづくりを行いました。まず最初に児童舗理と愛の職員が印心となり、紙芝居を使った手焼い指導を行いました。紙芝居を見ている子どもたちは紙芝居を楽しみつつも質剣に聞いていました。手洗い指導を受けた後の子どもたちは毛洗いに掌でして取り組んでいました。

手洗いをした後はアイスづくりが始まりました。葬覚、砂糖、笙クリームが入った袋を、童に犬きな家袋(塩入り)に入れ、タオルで包みます。その犬きな袋をしばらく振ることでアイスが完成しました。子どもたちは特に袋を振ることに熱やし、智慧い憩いに袋を振って楽しみながらアイスを作っていました。楽しんだ後は、その作ったアイスに色冷トッピングをしつつとても美味しそうに食べていました。